



平成 19 年 11 月 8 日

各 位

会 社 名 森下仁丹株式会社
代表者名 代表取締役社長 駒村 純一
(コード番号 4524 東証、大証各第 2 部)
問合わせ先 取締役経営企画室長 武貞 文隆
電話番号 06-6761-1131(代表)

中間業績予想の修正に関するお知らせ

平成 20 年 3 月期（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）中間期の業績予想について、平成 19 年 9 月 26 日付の「中間業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 中間期業績予想の修正

(1) 中間連結業績予想数値の修正（平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A)	3,600	130	100	130
今回修正予想 (B)	3,534	112	114	188
増減額 (B-A)	△66	△18	14	58
増減率 (%)	△1.8	△13.8	14.0	44.6
前年中間期実績	4,166	△667	△789	△806

(単位:百万円、%)

(2) 中間個別業績予想数値の修正（平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A)	3,400	100	70	100
今回修正予想 (B)	3,417	66	83	170
増減額 (B-A)	17	△34	13	70
増減率 (%)	0.5	△34.0	18.6	70.0
前年中間期実績	4,028	△701	△809	△819

(単位:百万円、%)

2.修正の理由（連結・個別共通）

- ① たな卸資産処分損の内容を見直したところ、営業外費用処理ではなく売上原価処理とすべきものが見込まれる事などから営業利益が前回予想より減少しますが、経常利益については販売費・一般管理費が予想より少なかったこと等により、経常利益は前回予想を上回る見込みです。
- ② また、法人税等を精査したところ、前期実施した減損会計の影響により計上額が前回予想より大幅に減少したことにより、中間純利益は連結 1 億 8 千 8 百万円、個別 1 億 7 千万円と大幅に増加する見込みとなりました。

なお、通期の連結および個別の業績予想につきましては、現在精査中ですので、判明次第、速やかに開示いたします。

（注）上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上